

クリーンレイク諏訪 諏訪湖だより

No.53

3月

2021/令和3年



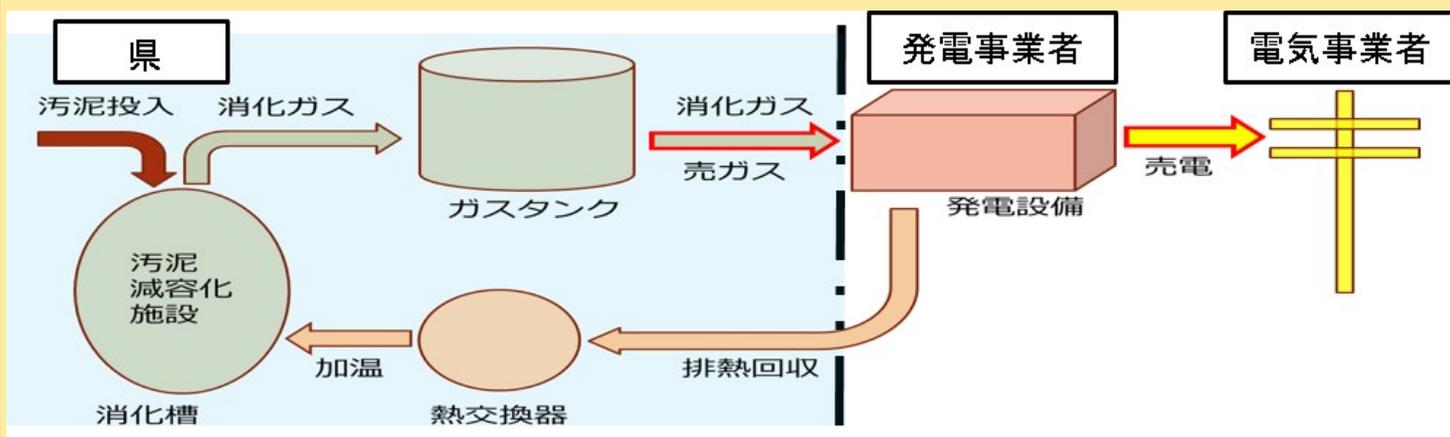
今月のトピックス

消化ガス発電の基本協定を締結しました

クリーンレイク諏訪では、下水の処理過程で発生する消化ガス（メタンガスを主成分とするバイオガス）を有効利用する取組として、消化ガスを燃料とした発電事業を民設民営で行います。

事業のスキームは下図のとおりです。県が消化ガスを発電事業者へ売却し、事業者は処理場内に発電設備を設置してFIT（固定価格買取制度）により売電するものです。消化ガスの売却益は、処理場の維持管理費に充てることにしています。

公募型プロポーザル方式により発電事業者（月島機械株式会社・ヤンマーエネルギーシステム株式会社・TC月島エネルギーソリューション合同会社諏訪湖流域下水道豊田終末処理場消化ガス発電事業共同企業体）を選定し、令和3年2月24日に基本協定を締結しました。令和4年10月から発電が開始される予定です。このようなエネルギーを創出する取組を官民連携して進めていきます。



防災訓練を実施しました

震度6弱の地震が発生したという想定で、令和2年11月17日にクリーンレイク諏訪において防災訓練を実施しました。訓練には46名が参加し、来場者の避難誘導や火災の初期消火、設備の点検と応急処置など、班に分かれて活動しました。今回は、訓練当日示された課題に対して自ら考え、協力し合いながら取り組みました。

また、消火栓による放水訓練や衛星携帯電話の通話訓練などの体験訓練も行いました。

今回の訓練により、各自役割を確認するとともに、防災意識の向上につながりました。災害はいつ起きるか分かりません。災害発生時に訓練した事項を活かし、迅速かつ適切に対応します。



災害対策本部の活動状況



消火栓による放水訓練

書道パフォーマンスが行われました

クリーンレイク諏訪の管理本館1階に、諏訪清陵高校書道部による作品を展示しています。令和2年度の「下水道ふれあいまつり」が新型コロナウイルス対策により中止となったため、12月14日に同校書道部の皆さんがクリーンレイク諏訪を訪れ書道パフォーマンスを披露してくださいました。

諏訪の美しい自然と諏訪湖への思いがこもった素晴らしい作品です。



息の合った迫力のあるパフォーマンス！



管理本館1階ロビーに展示中です